

2024年9月13日

各位

株式会社三井住友銀行

北陸電力株式会社への  
シンジケーション方式による「トランジション・リンク・ローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕/以下、「三井住友銀行」）は、北陸電力株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：松田 光司/以下、「北陸電力」）に対し、同社策定の「サステナブル・ファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）に基づくシンジケーション方式のトランジション・リンク・ローン（以下、「本ローン」）を実施いたしました。

トランジション・ファイナンスは、パリ協定が目指すカーボンニュートラルの実現に向け、長期的な移行戦略に則った温室効果ガス削減に取り組んでいる企業を支援することを目的としたファイナンスの枠組であり、日本政府の 2050 年カーボンニュートラル宣言の実現に向けた具体的な取組の一つとしても位置付けられています。

本ローンは、さらに借り手の移行戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、脱炭素社会の構築をリードする企業の取組を金融面から支援することを目指すものです。

【本ローンの概要】

実行予定日	2024年9月13日
アレンジャー	三井住友銀行
貸付人	アレンジャーが招聘したシンジケート団
契約金額	総額 50 億円
契約期間	10 年
SPTs	借入人の国内サプライチェーンにおける CO2 排出量を 50%以上削減（2013 年度実績比、小売販売電力量ベース）

北陸電力は、2021 年 4 月にカーボンニュートラル達成に向けたロードマップを策定し、「電源の脱炭素化」、「送配電網の次世代化」および「お客さま・地域の脱炭素支援」等、カーボンニュートラルに向けた取組を進めています。

北陸電力は、これらの取組を推進するための資金調達として、2021 年にグリーンボンドを活用するため、グリーンボンド・フレームワークを策定し、2022 年にトランジションボンド並びに各ローンの活用も可能なサステナブル・ファイナンス・フレームワークに改訂を行いました。2023 年には、同フレームワークの対象範囲を拡大し、ファイナンスとの連動拡大による北陸電力の戦略の発信力を高めるとともに、サステナブル・ファイナンスの基盤拡充を目指して、トランジション・リンク・ファイナンスの要素を追加しています。

本フレームワークについて、国際資本市場協会「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック（2020 年版）」、金融庁・経済産業省・環境省「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）

にて策定された「グリーンローン原則（2021年版）」及び「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2022年版）」等に適合する旨の第三者評価を、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より取得しています。

三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

（参考）

北陸電力株式会社ホームページ：

<https://www.rikuden.co.jp/index.html> をご参照下さい。

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社による「セカンド・パーティ・オピニオン」の詳細：

<https://webmagazine.dnv.co.jp/797> をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サステナブルソリューション部

TEL：03-4333-6967

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。